資料３

今後、効果測定の対象とすべき諸能力について（未定稿）

（代表的な指標の検討に際して）

	コミュニケーション力	ディスカッション能力	異文化対応力	異文化適応力	リーダーシップ	主体性・積極性	率先力・積極性	チャレンジ精神	自信	積極的な発言	問題解決能力	計画力	企画力	準備能力	計画性	マネジメント力
現在自己評価を実施しているもの																
事業後に各能力の向上に関するプログラムの有用性を質問（1）	○	○	○	○	○		○	○	○		○	○		○		○
事業前～事業後に各能力を自身がどの程度備えていると考えるかを質問（2）	○		○		○	○		○	○	○	○		○		○	
グローバルリーダーに必要と考えられるもの																
「青年国際交流事業に関する検討会報告書」（平成25年6月）	○		○	○	○	○	○	○			○				○	○
「グローバル人材戦略」（平成24年6月グローバル人材育成推進会議）	○		○	○	○	○	○	○		○	○					
「グローバル人材の育成に向けた提言」（平成23年6月日本経済団体連合会）	○		○	○		○	○	○			○				○	
本事業に比較優位があると考えられるもの																
国際交流・船上研修において優位性の高いもの（※　26年報告書に基づく）	○		○	○	○	○	○		○		○					○
より長期の研修で伸びが期待できるもの	○		○	○		○	○	○	○				○			
通常の研修では育成しづらいと考えられるもの	○		○	○	○			○								